

2007年1月12日

いすゞ、欧州ディーゼル開発会社を100%子会社化

いすゞ自動車株式会社（以下：いすゞ）は、欧州におけるディーゼルエンジン開発会社「いすゞ モーターズ ジャーマニー（Isuzu Motors Germany GmbH：以下 IMG）」の出資比率を43%から100%に引き上げ、完全子会社化した。

いすゞはこれにより、GMとの協業関係は従来通り行いつつ、欧州におけるディーゼルエンジン開発事業を強化する。IMGは、2002年12月のいすゞ新3ヵ年計画以来、いすゞモーターズ ヨーロッパ（いすゞ100%出資）が5.1%、ISPOL-IMGホールディングス（いすゞ40%、GM60%出資）が94.9%の出資比率で運営されてきたが、今回ISPOL-IMGホールディング全保有株式をいすゞが購入した。

いすゞは、ディーゼルエンジン開発におけるグローバル三拠点体制を構築し、ディーゼルエンジン先端技術の開発を推進していく。IMGは、これまで欧州において、いすゞ／GMのディーゼルエンジン開発、品質保証業務等を担ってきた。今後はGMとの既存事業は継続しつつ、日本（藤沢工場）、アメリカ（いすゞ モーターズ アメリカ）と同様に今回完全子会社化され、欧州におけるいすゞのディーゼルエンジン先端技術開発センターとして位置付けられる。いすゞはグローバル三拠点開発体制を効率的／効果的に強化するため、今後必要な設備投資を積極的に行っていく。

また、今回これと併せて、いすゞおよびGMのディーゼルエンジン開発リソース活用の一環として、GM いすゞディーゼルエンジン エンジニアリング（GMIDEL）の業務を順次、いすゞとGMへと要員を含めて移管していく。

以上

IMG 会社概要（従来）

社名	いすゞ モーターズ ジャーマニー [Isuzu Motors Germany GmbH]
設立年月日	1997年10月
住所	ドイツ ギンスハイム-グスタフスブルグ市
資本金	51,150ユーロ（約800万円）
出資	ISPOL-IMG ホールディングス 94.9% いすゞモーターズヨーロッパ 5.1%
代表者	大岡 信一
事業内容	ディーゼルエンジンの開発、購買、品質保証